



脇町ロータリークラブ

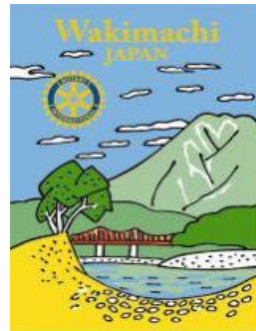
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2021年 1月21日 木曜日

第27回例会 No.2741

会員総数: 39名 出席率: 71.8%



◎会長挨拶

白川会長 皆さんこんにちは。昨日は二十四節気の大寒でした。2月3日の立春まで寒い日があるかもしれませんが、本日は己巳の日で金に関する事をするには良き日とされています。銀行口座の開設や株の購入売却などをされると良いかも知れません。21日は初弘法で弘法大師空海の今年初めての縁日です。

さて、46代バイデンアメリカ大統領の就任式や、日本では国会の開会など話題には事欠かないですが、17日の日曜日、あの阪神大震災から26年がたち当時の様子や体験談が報道されていました。私は当日の夕方、緊急物資を積んで徳島を出発し翌朝神戸に着き、それから約一ヶ月ボランティア活動をした経験がありますが、テレビで当時の様子が映し出されると走馬灯の様に蘇って来ます。

度々続く余震の恐怖と、全てのライフラインが閉ざされた中での不安、苛立ち、混沌とした生活。亡くなった方への懺悔、後悔、そして供養。そんな中で人間としての尊厳を守り、助け合い、絆、復興復旧に関わった事の思い出です。神戸に行くたびに綺麗になった街に身を置くと、人間の力はすごいなと思います。私はあの時から、「当たり前素晴らしさ」と言うことをよくいいます。家があって当たり前、電気が点いて当たり前、水が出て当たり前。と思いがちですが本当は素晴らしい事なのです。当たり前の素晴らしさに感謝して暮らしたいものです。

本日も宜しくお願い致します。

◎幹事報告

- 古田幹事 到着週報 ●阿波池田RC、鴨島RC 1月12日、1月19日、各RC
到着書類 ●ロータリー文庫休館テレワークの案内
●国際ロータリーより人頭分担金の請求書
●ガバナー事務所より1986-87年度パストガバナー松野明様（松山東RC）が1月7日にご逝去の報
●洲本RCより例会中止の案内、1月19日、1月26日、2月2日
連絡事項 ★来週の例会から食事はお弁当になります。

◎卓話

藤原会員 今日の卓話のテーマは人生の羅針盤です。昨年の1年間を振り返ってみると、ほぼ新型コロナウイルスに翻弄された1年だったように思います。昨年1月20日に横浜港を出港したダイヤモンドプリンセス号に乗船していた80代の男性が香港で下船してコロナに感染していることが分かった事が発端で、結局船員、乗客で3700名のうち700名余りがコロナに感染して大変な騒ぎになりました。

私事ではありますが昨年の1月24日から2月2日までハワイに行っていました。その頃は中国の武漢でウイルス性の病気が流行っているという遠い存在であったように思います。なぜ2月2日に帰ってきたかと言いますと3日が節分だったからです、私が年に一度だけ一生懸命に仕事をする「恵方巻の巻き寿司を巻く」大切な日でした。しかし今年はなぜか2月2日が節分です、明治30年以来実に124年ぶりに2月2日が節分になっています、逆に昭和59年には節分は2月4日だったようです。

コロナの話に戻りますが全世界の感染者は9000万人強、死者も200万人に達しています。感染して死亡する人の割合は1%ですが特に60歳以上の高齢者は5.7%と高くなっていて50歳以下では0.06%らしいです。私も含めお年寄りには特に気を付けなくてははいけません。見えないウイルスとの戦いで日本経済も混乱し株価も急降下、私たちの仕事や生活にも大きく影響を及ぼしました。

コロナ用語もいろいろ生まれました。クラスター、オーバーシュート、ロックダウン、パンデミック、ニューノーマル、エッセンシャルワーカー、エビデンスなど今まで聞きなれなかった横文字が使われましたが意味はよくわかりません。私の趣味の旅行も国内だけに留まっています。とても不自由な1年間でしたが、4月には国民1人一律10万円の給付金支給、スカイツリーの建築費より費用の掛

かった小さな「あべのマスク」の支給、GO TOトラベル、イート、持続化給付金や補助金などもありました。

本題に入りますが、私も今年で満63歳を迎えます。ロータリーのメンバーには大先輩もいらっしゃいますし、若い方もいらっしゃいます。入会当時は会に出るのがめんどくさいと思っていましたが、今となってはとても楽しい20年余りでした。学校を卒業し就職して約40年働いてきました。転職1回、嫁も1回変わりましたが、そろそろ遠藤さんや岡本さんに習って仕事も一段落しようと思っています。仕事一筋、死ぬまで現役を貫く人生もあるので、人それぞれですが私自身はここで人生の節目を作ろうと考えています。

私は小学校の頃は千日ぞうりを履いて毎日小川にフナをすくいに行く麦わら帽子の純粋な少年でした。将来の夢は1番がプロ野球選手、2番はパイロットでした。今の小学校のなりたい職業は1位プログラマー、クリエイター、2位ユーチューバーらしいです。50年もすると世の中大きく変化するものです。その後私は学校を卒業して大阪でサラリーマンを4年経験しました。今思えば本当に楽しい8年間でした。徳島に帰って36年経過しましたが私は今が一番幸せだと思って毎日を送っています。昨日より今日、今日より明日がいい一日になると想って毎日を送っています。自分の寿命は分かりませんが、平均的なデータでは、健康年齢は残り12年、余命は父親が85歳で他界しましたので後22年、一つははっきりしているのは人間はいつか必ず死んでしまうという事です。さて仕事を辞めて残りの人生何をするか？ということになりますが、「自分の一番好きな事をする時間を多く持つ」のが私の基本です。旅行、ゴルフ、車、買い物、収集、フィットネス、等が候補です。

テレビの司会やニュースキャスターで活躍している辛坊治郎さんの生き方や思想が結構好きです。私より2歳年上ですが早稲田大学を卒業して読売TVのアナウンサーになりました。独立して現在はニュースキャスター、シンクタンクの経営者でもあります。趣味はヨット、旅行、大学時代から同好会に所属して現在もバリバリです。2013年に岩本さんという全盲の方とヨットで太平洋横断を試みて4日目でクジラと衝突してヨットが転覆、10時間後に救出され国費を4000万使ったと非難されたり、昨年初めにはパワハラで女性から訴えられたりと結構挫折も経験しています。趣味のヨットは事故以後も継続していたようで今年4月には再び単独寄港、無補給、無伴走で太平洋を横断して3か月かけてサンディエゴに寄港予定です。

今しかない自分のやりたいことを実行し、仕事をスパッと辞める決断力にも魅力を感じています。人生の師匠じゃないですが目標にする人物や参考にしたい生き方を持つことも自分の支えにはなると思います。限られた人生の時間の中で、自分はどんな存在だったのか、何かの役にたったのか、何に貢献したか、自分に満足したか人生の最後に思い返してみたいと思います。最後は苦しくて思い返す余裕がないかもしれませんが…。今から数年後にはきっとあの頃はコロナで大変だったよなと笑い話になっていると思います、先程言ったように私は今が一番幸せで明日はもっと良い日になると思って毎日を送っています。たかが人生、されど人生です。中村天風は「地図は社会、そして羅針盤は信念であり天命でもある」いつ何処までたどり着きたいか？と本に書いてありました。皆さんはどの様な生き方をされていますか？と言うことで今日の卓話は終わります。

ひとりごと 藤原先輩の「人生の羅針盤」じっくり聞かせていただきました。事業で成功された方の今までとこれからのお話。人生設計を明確にして仕事と遊びの切り替えをきっちりする。そして人生を楽しむ。これからの私の人生にも参考にさせていただきます。

◎ニコニコボックス

河野会員、郷司会員、森会員

次回例会	2021年 1月 28日(木) 12:30より 四季料理 森友(お弁当) WEB会議 併用開催
卓話	遠藤会員

☆次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。

一井会員、小野会員、川原会員、木下会員、郷司会員、佐藤直樹会員、秦会員、藤村会員
南由起子会員、南善幸会員、吉野会員

☆次回例会の出欠を鉄野出席委員長まで連絡してください。